


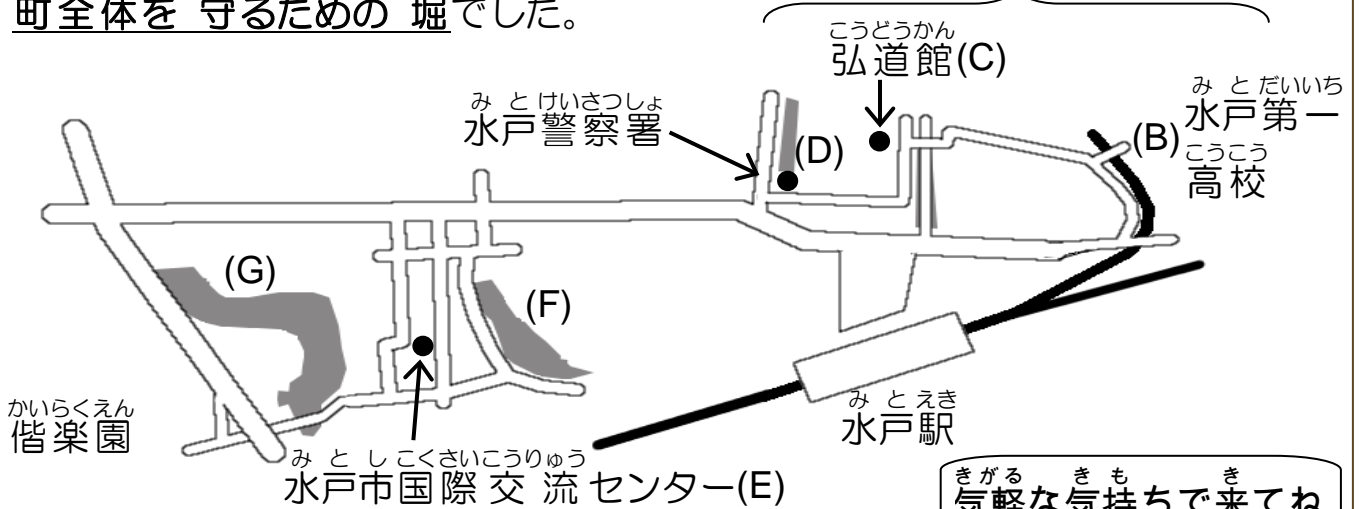
ちゅうおう ひく
*くぼみ = 中央が低くなっているところ

さんさく
みと散策  ~水戸城~
みとじょう

えとじだい (1603~1867年)、水戸を統治していた徳川家は、「水戸城」という城に住んでいました。水戸城は、第2次世界大戦で焼けてしまいましたが、今でも痕跡がわかる場所があります。

現在の「三の丸」(A)という地名の場所に、昔は水戸城がありました。水戸第一高校の入口の近く(B)には、水戸城の門が保存されています。また、三の丸には、武士のための学校「弘道館」(C)も残っています。

日本では、敵から身を守るために、城の周りに堀をつくりました。水戸警察署のとなり(D)の地面のくぼみ*は、堀の跡です。この外側には、商店街や、武士の屋敷がありました。水戸市国際交流センターがある場所(E)は、昔は武士の屋敷でした。センターの東(F)と西(G)の谷は、現在は公園ですが、昔は町全体を守るための堀でした。



きがる きも き
気軽な気持ちで来てね

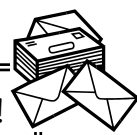
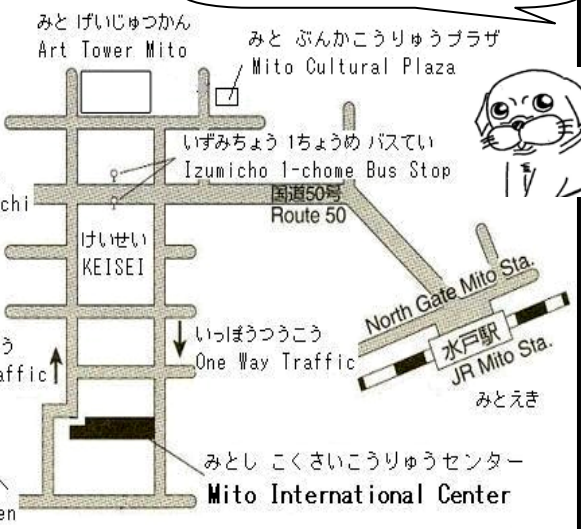
こうえきざいだんほうじん みとしこくさいこうりゅうきょうかい
公益財団法人 水戸市国際交流協会(MCIA)

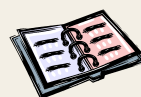
かようび にちようび
火曜日~日曜日 9am - 9pm

やす げつよう がつ にち
(休み: 月曜・4月30日
5月3日, 5日, 7日)

add. 〒310-0024 水戸市 備前町 6-59
tel. 029-221-1800 fax. 029-221-5793
mail mcia@mito.ne.jp
HP http://www.mitoic.or.jp

いけん ご意見・ご要望、お待ちしております!





Culture Pot MITO

CONTENTS

イベント

- 「常陸国風土記」の世界
- 水戸のつつじまつり
- 笠間の陶炎祭

せいかつ

- 自動車税、軽自動車税
- 外国人相談

とくしゅう

- 水戸市のバス
- バスの乗り方

みとさんさく

- 水戸城

チラシ

- 日本語教室、入管

▼写真：講演会「知られざるスロバキアの魅力」。左から、通訳のルシアさん、講師のポパー等書記官(スロバキア大使館)、茨城大学准教授シュミット先生、奥様のひろみさん



水戸市国際交流協会では、水戸市に住む外国人の方にわかりやすい生活情報をとどけるため、2か月に一度、生活情報紙「Culture Pot Mito」を作っています。「Culture Pot Mito」は、水戸市をひとつのpot(つぼ)に例えて、その中にたくさんのculture(文化)が入っているような、多文化共生の社会をイメージした言葉です。この情報紙が、みなさんの生活で役に立ち、水戸市をもっと好きになるきっかけになることを願っています。

※ 多文化共生の社会 = 国・言葉・文化のちがう人たちがみんなが住みやすい社会